

全校朝会「楽しい学校生活のために」12/12

今日は、みなさんが楽しく学校生活を送ることができるようにするための話をします。「友だち」と「暴力」についてです。

はじめに、「友だち」をテーマとした絵本を紹介します。みなさんも読んだことがあると思います。

「ともだちや」 ある日、キツネは<ともだちや>を始めることを思いつきました。1時間100円でともだちになってあげるのですが、さて…、その後、どうなったでしょう。

「しんせつなともだち」 食べ物のない冬、雪の中で2つのかぶを見つけた子うさぎ。1つはすぐに食べ、友だちもきっとお腹をすかせているだろうと心配して、届けに行きます。そして…。

「ふたりはともだち」 このお話は知っていますね。手紙のお話の最後の場面で、二人は玄関に出て、手紙が来るのを待っていました。二人はとても幸せな気持ちで、そこに座っていました。

「ともだち」 幾つかの場面を紹介します。友だちって、みんなが行っちゃった後も待っていてくれる人。一人では怖い夜の道も、二人で歩けば怖くない。友だちなら嫌がることをするのはよそう。

そして最後のページ。ともだちと てをつないで ゆうやけをみたふたりっきりで うちゅうに うかんでるー そんな きがした ともだちと けんかして うちへ かえった ころの なかが ころで いっぱいー そんな きがした ともだちも おんなじ きもちかな

全部はご紹介できないので、校長室前に置きますので、ぜひ読んでください。これらのお話には、お友だちを大切に思う気持ちが、いっぱい詰まっています。友だちとはそういうものだと思います。

この2学期を振り返ると、運動会や音楽会、マラソン週間など、たくさん行事がありました。その時、さあ、頑張ろうって、声を掛けてくれる友だち。一生懸命歌ったり、先頭を切って走っている友だち。本当の友だちって、何だろうって、振り返ってみてください。そして、あなたは、お友だちから見て、どういう友だちですか？ あなた自身は、本当の友だちだろうか、この機会に考えてみてください。

たとえば、“いじめ”は絶対によくありませんね。友だちの悪口を言ったり、暴力を振るったり、無視をしたり、とても悲しいことです。友だちとは言えませんね。また、同じように、大人が子供を傷つけることも絶対に許されません。安心して楽しく学校生活を送るためには、大人も、子供も、暴力は絶対にダメです。

みなさんの心や体は、とても大切なものです。また、友だちの心や体も自分と同じように大切なんだということも知ってください。誰かを叩いたり、蹴ったりして、その相手に痛い思いや怪我をさせたりすることを暴力といいます。悪口を言ったり、相手が嫌がるようなことを言って、相手の心を傷つけることも、言葉の暴力になります。

人を叩いたり、嫌な事を言ったりして、誰かの心や体を傷つけたりすることは、どんな大人の人がやってもいけないし、友だち同士でやってもいけないし、誰が、誰に対してやってもいけないことです。

今日は、このあとすぐに、[このアンケート](#)を配りますので、もし困っていることがあったら、アンケートに書いてください。「先生や大人から、注意される時に、叩かれたり、心が傷つくような嫌なことを言われたり、怖いことをされたりしたことがありますか」というアンケートです。富士見丘小学校をより良くするためのものです。

みなさんが書いたアンケートは、校長先生が全部読みます。書いてくれたことについては、校長先生がお話を聞くこともありますので、よろしくをお願いします。

書き終わったら、封筒に入れて封をして、出してください。担任の先生以外が集めますので、安心して書いてください。学校で書きたくない場合は、お家にもちかえって、書いても構いません。

また、アンケートには書きたくないことや、書けないことは、お家の人に相談したり、SOS カードを使ったり、校長室にお話に来てくれてもOKです。校長室前の「ふれあいポスト」を使ってもOKです。今日は、[子供が電話で相談できるところが載っているプリント](#)も配ります。困った時に相談する方法はたくさんあります。一人で悩まないで、相談してください。先生たちは、みなさんが安心して楽しく学校生活を送れることが一番大切だと考えています。